

2016年12月20日

武漢が375の職種の最新給料基準額を発表

昨日、武漢市人力資源及び社会保障局は375の職種の最新給料基準額を発表した。その中ではマネージャー、総会計士などの15の職位の月給は1万元以上である。

今年、武漢市人力資源及び社会保障局は全市1,400社近い企業の16.2万人の在職社員における昨年度の給料状況について調査を行い、一部の職種の給料指示額を発表した。1つの職種ごとに高ランク、中ランク、低ランクの3つのランクに分かれる。

高ランクの収入の中で、マネージャー(工場長)、副マネージャー(副工場長)、生産(経営)マネージャーの収入がトップ3であり、月給がそれぞれ2.97万元、2.43万元と1.72万元である。その他に、総経済師、総技師、財務マネージャー、行政マネージャー、人事マネージャー、研究と開発マネージャー、パソコンサービスマネージャー、船長などの12の職種においても、その高ランクでは1万元以上である。

しかし、同じ職種であっても企業により、月給の相違がかなり大きい、給料の一番高いマネージャー(工場長)の月給は2.97万元に達したが、低ランクの月給は3,680元だけである。月給が万元以上である15の職種の中、船長の低ランク月給が5,500元であることを除き、他の14の職種の低ランク月給が僅か3,000元ほどである。

また、市人力資源は一部の新しい職種についても指示額を発表した。例えば、知能化ビル管理員の給料は、高ランクが3,900元で、中ランクが2,540元で、低ランクが1,860元である。マルチメディア作品の制作員においては、高ランクが3,800元で、中ランクが3,010元で、低ランクが2,320元である。

収入が一番低いのは捺染従業員、清掃員などで、その低ランク月給がそれぞれ1,800元、1,750元である。その他、被服品質検査員、食品検査員、製本員、野菜加工従業員、お茶加工従業員、電池製造従業員、ゴム製品生産従業員などの職位は高ランク月給が3,000元以下である。

2016年12月23日

東湖のグリーンロードで初めて全線に明かりを点灯

昨日の17時37分、東湖のグリーンロードで初めて全線に明かりが灯され、美しく多彩な光が流れた。

東湖のグリーンロードは全長28.7キロメートルで、合計1,280個の街灯があり、25メートル毎に1基の街灯が設置されている。



東湖グリーンロード点灯の様子